

2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2024年8月9日

上場会社名 コンバム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6265 URL http://www.convum.co.jp
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 佐藤 穰
 問合せ先責任者（役職名） 専務取締役（氏名） 國松 孝行（TEL）03(3759)1491
 半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 2024年8月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	909	△6.0	153	△9.1	171	△9.0	118	△4.1
2023年12月期中間期	967	△22.9	169	△47.6	188	△45.7	123	△50.1

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 193百万円(△8.1%) 2023年12月期中間期 210百万円(△22.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	76.23	—
2023年12月期中間期	79.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	6,411	5,941	92.0
2023年12月期	6,100	5,786	94.1

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 5,899百万円 2023年12月期 5,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年12月期	—	25.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,814	△5.7	277	△13.3	305	△16.5	220	△7.3	141.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 0社(社名)一、除外 0社(社名)一

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(中間期)

2024年12月期中間期	1,657,000株	2023年12月期	1,657,000株
2024年12月期中間期	100,448株	2023年12月期	100,448株
2024年12月期中間期	1,556,552株	2023年12月期中間期	1,556,552株

発行済株式数に関する注記

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、海外の景気後退懸念、各種価格の上昇や為替変動による影響など景気に先行き不透明な状況が見られるものの、企業の設備投資意欲を背景に、緩やかな景気回復基調が見えてきていると考えられます。

このような環境下、当社グループが関連する業界におきましては、電子部品半導体製造装置関連での需要は、国内を中心に回復の予兆は見えるものの、低調に推移いたしました。食品機械業界、自動車関連業界、各種自動機関連においても、昨年度から続く原材料や各種部材の高騰、運送料金の度重なる値上げの影響により低調に推移しております。

この結果、当中間連結会計期間の業績につきましては、連結売上高は909,251千円(前年同期比94.0%)、連結経常利益は171,350千円(前年同期比91.0%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は118,653千円(前年同期比95.9%)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

設備稼働率の増加は感じているものの大口の需要増加にはつながらず、真空機器および吸着パッドの受注が減少しました。生産設備の省人化、自動化の流れからロボットハンド関連製品の引き合いは旺盛であり、新製品投入と新規顧客の取り込みを中心に営業活動を展開してまいりました。

この結果、売上高は762,423千円(前年同期比96.5%)となりました。営業利益については155,770千円(前年同期比100.6%)となりました。

(韓国)

中国市場向け半導体検査装置、ソーラーセル関係の生産は中断しているものの、韓国市場および中国を除くアジア向け半導体検査装置の再稼働により保守部品の受注が増加しました。また、新しい規格の半導体製造・検査装置の開発が再開され、緩やかな景気回復基調が見えてきましたが低調に推移しました。

この結果、売上高は178,103千円(前年同期比86.8%)となりました。営業利益については5,482千円(前年同期比32.4%)となりました。

(その他)

主にタイでは、タイおよび周辺諸国での自動化設備への拡販活動を引き続き推進し、自動車関連設備、食品関連設備への製品投入を行いました。

この結果、売上高は19,184千円(前年同期比61.9%)となりました。営業損失については7,415千円(前年同期の営業利益は1,532千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(資産)

当中間連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ219,464千円増加し、3,672,142千円となりました。これは主として、現金及び預金が246,110千円増加したのに対し、電子記録債権が21,237千円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ91,715千円増加し、2,739,412千円となりました。これは主として、投資その他の資産が99,392千円、有形固定資産が681千円増加したのに対し、無形固定資産が8,357千円減少したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ311,179千円増加し、6,411,555千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ129,811千円増加し、289,461千円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が9,345千円、未払法人税が31,362千円、その他が92,591千円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ26,856千円増加し、180,672千円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ156,668千円増加し、470,133千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ154,510千円増加し、5,941,421千円となりました。これは主として、利益剰余金が79,740千円、その他有価証券評価差額金が54,551千円増加したことによります。

その結果、自己資本比率は92.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、資金という)は、前連結会計年度末に比べ225,860千円増加し、2,659,100千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前中間純利益173,106千円に加え、減価償却費89,942千円、棚卸資産の減少額20,184千円等の増加要因に対し、法人税等の支払額28,037千円等の減少要因により281,294千円の資金収入(前年同期は273,225千円の資金収入)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出12,829千円、有形固定資産の取得による支出9,403千円、投資有価証券の取得による支出8,105千円等の減少要因により32,545千円の資金支出(前年同期は105,161千円の資金支出)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額38,782千円の減少要因により38,782千円の資金支出(前年同期は54,212千円の資金支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績及び需要動向を踏まえ、2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期の中間連結会計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)及び通期(2024年1月1日～2024年12月31日)の業績予想を変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,565,839	2,811,949
受取手形	21,960	28,258
電子記録債権	275,087	253,849
売掛金	201,128	218,352
製品	138,292	129,430
仕掛品	112,742	104,107
原材料	96,253	99,282
その他	41,638	27,290
貸倒引当金	△265	△379
流動資産合計	3,452,678	3,672,142
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,744,998	1,749,823
減価償却累計額	△899,016	△925,780
建物及び構築物(純額)	845,982	824,043
機械装置及び運搬具	1,192,216	1,177,946
減価償却累計額	△878,688	△830,943
機械装置及び運搬具(純額)	313,528	347,003
土地	703,887	704,662
その他	773,743	778,810
減価償却累計額	△704,224	△720,920
その他(純額)	69,519	57,889
有形固定資産合計	1,932,917	1,933,598
無形固定資産	98,333	89,975
投資その他の資産		
投資有価証券	528,747	615,952
繰延税金資産	3,908	3,114
その他	83,789	96,771
投資その他の資産合計	616,445	715,837
固定資産合計	2,647,696	2,739,412
資産合計	6,100,375	6,411,555

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,939	31,285
未払法人税等	33,966	65,328
賞与引当金	18,697	20,382
役員賞与引当金	8,232	3,060
その他	76,813	169,405
流動負債合計	159,649	289,461
固定負債		
退職給付に係る負債	83,307	86,352
繰延税金負債	70,367	94,179
その他	140	140
固定負債合計	153,815	180,672
負債合計	313,464	470,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	1,012,960	1,012,960
利益剰余金	3,830,512	3,910,252
自己株式	△119,786	△119,786
株主資本合計	5,471,811	5,551,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207,744	262,296
為替換算調整勘定	61,605	85,771
その他の包括利益累計額合計	269,350	348,067
非支配株主持分	45,749	41,803
純資産合計	5,786,911	5,941,421
負債純資産合計	6,100,375	6,411,555

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	967,027	909,251
売上原価	457,160	442,181
売上総利益	509,867	467,070
販売費及び一般管理費	340,592	313,232
営業利益	169,274	153,837
営業外収益		
受取利息	176	135
受取配当金	8,825	9,108
受取地代家賃	5,752	4,978
為替差益	8,204	10,222
その他	1,541	1,155
営業外収益合計	24,501	25,600
営業外費用		
売上割引	61	121
減価償却費	3,788	3,812
その他	1,620	4,153
営業外費用合計	5,470	8,087
経常利益	188,305	171,350
特別利益		
固定資産売却益	1,948	1,824
特別利益合計	1,948	1,824
特別損失		
固定資産売却損	0	68
固定資産除却損	739	0
投資有価証券評価損	1,080	—
特別損失合計	1,820	68
税金等調整前中間純利益	188,433	173,106
法人税、住民税及び事業税	60,582	59,250
法人税等調整額	4,495	669
法人税等合計	65,077	59,920
中間純利益	123,355	113,186
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△432	△5,467
親会社株主に帰属する中間純利益	123,788	118,653

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	123,355	113,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,125	54,551
為替換算調整勘定	34,908	25,686
その他の包括利益合計	87,034	80,238
中間包括利益	210,390	193,424
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	210,822	197,371
非支配株主に係る中間包括利益	△432	△3,946

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	188,433	173,106
投資有価証券評価損益(△は益)	1,080	—
減価償却費	90,887	89,942
有形固定資産除却損	739	0
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,947	△1,756
貸倒引当金の増減額(△は減少)	96	97
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,887	1,551
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,821	△5,172
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,079	3,014
受取利息及び受取配当金	△9,002	△9,243
売上債権の増減額(△は増加)	95,422	250
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,386	8,652
棚卸資産の増減額(△は増加)	5,524	20,184
その他	55	17,273
小計	350,114	297,901
利息及び配当金の受取額	9,002	9,243
法人税等の還付額	523	2,187
法人税等の支払額	△86,414	△28,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	273,225	281,294
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△12,829
定期預金の払戻による収入	1,888	—
投資有価証券の取得による支出	△7,955	△8,105
有形固定資産の取得による支出	△49,259	△9,403
有形固定資産の売却による収入	2,202	2,221
無形固定資産の取得による支出	△52,036	△4,428
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105,161	△32,545
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△54,212	△38,782
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,212	△38,782
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,223	15,894
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	124,074	225,860
現金及び現金同等物の期首残高	2,232,765	2,433,239
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,356,840	2,659,100

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	715,207	189,983	30,848	936,039	30,987	967,027
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	715,207	189,983	30,848	936,039	30,987	967,027
セグメント間の内部売上高 又は振替高	75,190	15,110	—	90,300	—	90,300
計	790,398	205,094	30,848	1,026,340	30,987	1,057,328
セグメント利益又は損失(△)	154,782	16,905	△3,946	167,741	1,532	169,274

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」及び「米国」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	167,741
「その他」の区分の利益	1,532
セグメント間取引消去	—
中間連結損益計算書の営業利益	169,274

II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	韓国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	732,163	157,904	890,067	19,184	909,251
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	732,163	157,904	890,067	19,184	909,251
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30,260	20,199	50,459	—	50,459
計	762,423	178,103	940,527	19,184	959,711
セグメント利益又は損失(△)	155,770	5,482	161,253	△7,415	153,837

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない所在地セグメントであり、主に「タイ」であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

令和5年12月21日付で、妙徳空霸陸機械設備(上海)有限公司の株式の全保有出資持分を譲渡したため、同社を連結の範囲から除外しております。これに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントから「中国」を除外しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
 （差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	161,253
「その他」の区分の損失(△)	△7,415
セグメント間取引消去	—
中間連結損益計算書の営業利益	153,837